

「堂々川；ホタルと花と砂留と・Ⅱ」

2023（令和5）年9月7日 堂々川ホタル同好会情報紙 2023年度第6号（創刊222号）

1. 9月3日9月度の定例会を実施、会員19人の参加でした。
2. 9月3日の作業は彼岸花開花が近いので草刈り作業と、ごみ拾いが主でした

今回の目的、彼岸花科の花が既に6色咲き始めており、花の開花を援護するため彼岸花が咲く場の草刈りが済んでいない所を刈ると、ポイ捨てプラごみが海まで流れないようにする為の対策です。

この日も猛暑で熱中症の危険があるので休む時間を多く取りました。又猪被害は電柵設置で大幅に減りましたが株ごとに掘られるのでそれを修正することも仕事でした。今回もハンマー式の草刈りが大活躍でした。ごみ拾いも2人で往復約2kmの道路を拾いすっきりしましたが、橋の下や草が伸びているところは相変わらず多くのごみがありました。会長・副会長はボランティアでこの暑さの中参加して頂いた皆様にどのようにお返しをするか検討されているようです。

3. 目で見える事例



プロジェクトごみ0へ



9月に咲いたリコリスオーレア



事例 ポスター4年生 作品



4番砂留川原ハンマーナイフ



2番砂留周辺草刈り



今回も多いポイ捨てごみ



会員Aさん草刈り



会員Bさん草刈り



5番砂留下方斜面草刈り

4. 次回の定例会

11月19日（日曜日）集合場所 1番砂留 8:30~10:30

作業内容：川原全体の整備と砂留の整備。猪が掘った場の補修、ごみ拾い

5. 発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 中山晋一

6. 会の活動を行う為保険に入ります。参加される人11月17日までにラインへ参加有無を連絡してください。保険契約します。

ラインが会の連絡網です。

注意 堂々川中流域は猪防御のため電気柵を設置しています。今のところ大成功です

会の活動名「ホタルと花と砂留と」

- ◎ 同好会は神辺町観光協会（中山会長が理事に就任）菅茶山顕彰会、かんなべ浪漫、みのだより、御野小学校発行のたより、福山市ゆうひ等によく記載されています。昨年、彼岸花記事は新聞社5社に掲載されました。今回も彼岸花他の記事を書いてみました。自然豊かな観光地です。来訪者の皆さんごみを捨てないでください。



ホタル 5番川原



彼岸花 ネリネダイヤモンド



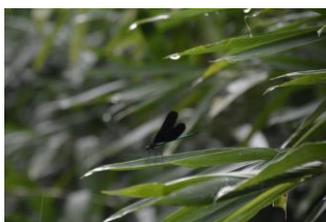
5番砂留を超える水



9月3日の作業後の反省会



8月31日のスプレングリア



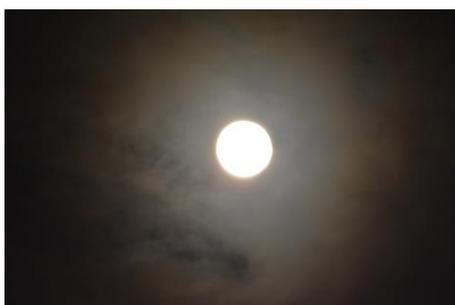
5番砂留川原の環境 イトトンボ



注意昨年事例 スズメバチの巣



9月5日 花色掲示板の6色



8月31日の満月「スーパームーン」

秋分、秋の彼岸の中日はことし9月23日、日中の暑さが収まらなくても朝夕は涼しい風が吹く季節になります。

今年も彼岸花の花色の展示を寒水寺さん参道の入り口、5番砂留川原に入る入口の掲示板に貼り出しました。9月5日現在彼岸花科の花は6色300本弱が咲いていました。今年の総開花数は約25万本が咲く予想です。

御領山から堂々川を経て神辺平野にきれいな水は流れますが神辺平野の東の端、御領遺跡には多くの方が住んでいたようで山には数百の古墳、現福山通運さんの場所には環濠住宅があったと記録にあります。又、堂々川は暴れ川であったらしく、昭和30年代まで下流に良松がありました。ここまで氾濫域であったとある人に教えて貰いました。その場には地侍「鳥居兵庫守」に上御領の龍王石山城城主の娘さんが嫁入りした際、湯野には水が少ないということから、引き出物に兵庫溝を作り、3日3晩水を供給したと歴史書には記載がありました。

*この会報の配布を7月から中止しています。紙で必要な人は土肥迄連絡ください。